

□形式一覧

アドレス数:4ビット	MG100-1R5-P30B4-□□
アドレス数:6ビット	MG100-1R5-P30B6-□□
アドレス数:8ビット	MG100-1R5-P30B8-□□□

※□にはアドレスNo.が入ります。

特長

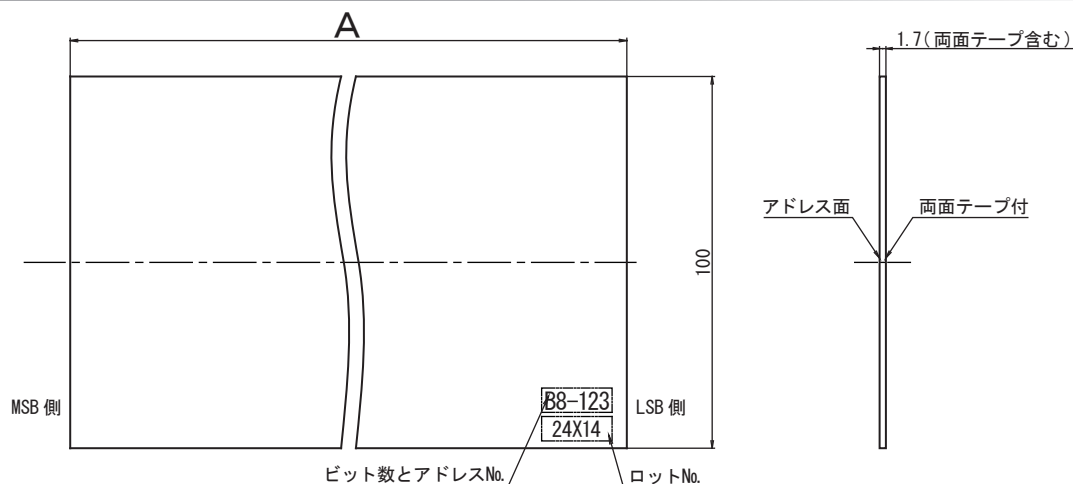
- 表面側には、ゴムマグネットを保護するため、フィルムが貼り付けてあります。
- 裏面側には、両面テープを貼り付けてあるため、マグネットを埋め込む必要がありません。
- 搬送機用磁気アドレスセンサと必ず組み合わせてご使用ください。

(4ビット:MGG-430-N301,6ビット:MGG-630-N301,8ビット:MGG-830-N301)

定格／性能

形 式	MG100-1R5-P30B4-□□	MG100-1R5-P30B6-□□□	MG100-1R5-P30B8-□□□□
ビット数	4ビット	6ビット	8ビット
ラミネートフィルム	表面：塩化ビニル系カラーラミネートフィルム（黄色） 裏面：両面テープ		
マグネット	異方性ゴムマグネット（フェライト系＋塩素化ポリエチレン）		
マグネット特性	残留磁束密度 (Br) 228mT 保持力 (bHC) 167kA/m 以上		
使用温度範囲	-10 ~ 70°C		
長さ (A部)	180mm	240mm	300mm
アドレスのピッチ	30mm		

外形寸法図



取扱い上の注意

1. 磁気アドレスセンサと磁気アドレス板間の距離は12～28mmでご使用下さい。遠すぎると正しい検出ができず、近すぎると磁気アドレス板から出ている戻り磁束を検出し正しいアドレスを検出することができません。また、磁気アドレスセンサが磁気アドレス板の幅方向の中心近くを通過する様にご使用ください。
2. 磁気アドレス板はアドレスNo.が表示された方がLSBになります。磁気アドレスセンサのLSBと磁気アドレス板のLSBの方向が合うようにしてご使用ください。搬送機の通過方向に関係なく正しいアドレスを検出します。
3. 磁気アドレス板が隣接する場合、隣接する磁気アドレスの磁極を検出して誤動作する可能性があります。磁気アドレス板は、350mm以上の間隔を開けてご使用ください。
4. ネオジム磁石などの強磁界を磁石に近づけると着磁や脱磁の影響により磁力線が変化しますのでご注意下さい。
5. ゴム系の材料を使用していますので、有機溶剤、薬品及び腐食性ガス等が直接かかる雰囲気でのご使用は避けて下さい。
6. マグネット裏面に両面テープが付いていますので、使用される際は保護紙を取り除いて貼り付け下さい。